

# 風の便り

なでしこの里 虹の里



いちにのさん 森友寮

ミニなでしこ にしセンター



★発行責任者★

社会福祉法人かがやき神戸  
編集委員会

〒651-2235

神戸市西区櫛谷町長谷字渋谷83-26

TEL 078-993-1667 FAX 078-993-1668

2017年4月発行

No. 200



春の暖かい日差しが気持ちのいい季節になりました。ベランダで飼っているめだかや金魚も目をさまし、暖かい日を喜ぶように元気に泳いでいます。

かがやき神戸でも新年度を迎え、2017年度の事業計画にそって、動き出しました。特に今年度はショートステイとまり木が北区で開所します。利用者をはじめ家族や関係者の夢が実現することに立ち会えるのはとてもうれしくおもいます。

さて、この4月から社会福祉法人の法改正がありました。いろいろな改正項目の中で、「社会福祉充実計画の作成」というものがあります。これは、一部の社会福祉法人がお金をためこんでいて、そのためこんでいるお金を地域のために使いなさいということです。しかし、過剰にため込んでいる法人はほんの一部であり、ほとんどは、建物の修繕や建て替えのためにコツコツと貯めてきたお金です。そのお金を使ってしまうと、実際に建て替えや修繕費お金が必要な時に困ってしまいます。以前は国から建設費用など補助金が出ていましたが、今はそれも少なくなってきています。かがやき神戸ではなでしこの里やつくしんぼの建設時には建設費の4分の3が補助金として出ていました。とまり木の場合は建設費用の10分の1にも満たない補助金です。補助金以外の建設資金については、善意の寄付金や銀行からの借入金でまかっています。国は公的な責任で社会資源を作っていくのではなく、市場原理の中で民間が自分たちで作っていくように進めてきています。今までお金を貯めてきていた法人が「社会福祉充実計画」として事業展開をするので、一時的に社会資源は増えるかもしれませんが、しかし、貯めていたお金を使い切った時点で事業を閉鎖するところが出てくることでしょうか。生活を守る事業所が途中でなくなりそこを利用していた人が路頭に迷うようなことが日常的におきるようなことでもいいのかと疑問に思います。公的責任のもと障がい者の生活は支えられるべきではないでしょうか。

かがやき神戸では、2017年度事業方針の重点課題で、法改正を活用することを謳っています。おかしい制度には運動でしっかりと反対をしていきながらも、法改正に対応し、障がいのある人たちの社会保障をどう実現していくのか、しなやかな対応が求められています。

2017年度も始まったばかりです。充実した1年になるよう、みなさんと一緒にやっていければと思います。

# 第8回当事者発表会



3月4日にプレンティホールで、当事者発表会が開催されました。昨年からは毎月の実行委員会で意見を出し合い、当日までの準備や役割をメンバーが主体となって担い、日々の成果を発表する会となりました。

オープニングのトーンチャイムやクラウン発表は、来場者が参加できるものが多く、楽しんで頂けたように思います。

かがやき神戸西の各事業所の代表者7名がそれぞれのおもいを発表しました。発表者は、今までの自分の歩みや願い、そして将来の夢を多くの来場者の前で伝えました。今後、夢の実現に向けて歩いていく姿に期待しながら閉会致しました。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

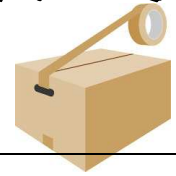


## 各事業所の発表者7名より

- 引きこもりの生活から、通所先に行けるようになった。作業をがんばりたい。
- 施設に通うようになってうれしい！友達が出来た。これから、未来のことを考えて現在できることと出来ない事を少しずつ考えていきたい。
- グループホームに入居した。仕事をしながら、目指すは一人暮らし！
- 作業所での仕事も大事な仕事。喜んで下さる方がいるので...
- 作業のプロと呼ばれるように頑張っています。
- 一般就労をめざして、がんばりたい！！

# 異動職員のお知らせ

風の便り



名前	平成29年4月から	コメント
池山美代子	にし障害者地域生活支援センター センター長	この4月からにしセンター長になります。3年間ほどのブランクがありますが、また、一から学びたいと考えております。ですが、理事長兼務ですので、センター常駐ではありませんので、その点、宜しくお願い致します。
松原建二	なでしこの里 事業責任者	この4月より、にし障害者地域生活支援センターのセンター長からなでしこの里の事業責任者をする事になりました。昔とはずいぶん変わっていると思いますので、新たな気持ちでがんばりたいと思います。事務局長と兼務ですので、相変わらずばたばたとすとも思いますが、よろしくお願いします。
佐々木妙	ミニなでしこ 事業責任者	メンバーの皆さんも職員も安心して過ごせる場の中で、充実感をもって仕事に取り組めるような環境づくりをがんばりたいと思います。変わらぬお付き合いを今後ともどうぞよろしくお願いします。
松田崇介	北区事務局長代理	今回、北区に異動になりました。24歳からの私の社会人の経験はなでしこの里でスタートしました。世間しらずで多くの方にご迷惑をおかけしたと思います。そんな私に多くの事を丁寧に教えて下さった諸先輩方を含めた職員さんや利用者さんにとっても感謝をしています。ありがとうございました。
前西那樹	ミニなでしこ 主任	森友寮といちにのさんでは6年間お世話になりました。グループホームに入居される方を迎えたり一人暮らしへの旅立ちを見送ったりしてきた中で、一緒にたくさんの方が経験が出来て楽しく過ごせました。4月からミニなでしこの職員になりますが、今までと同じ王塚台地域で、また新しい取り組みにチャレンジしていきたいと思っております。よろしくお願いします。
今井さゆり	森友寮	体調を崩した後に、仕事を続けて来られたのは、ミニなでしこのメンバーの皆様と職員さんのおかげと感謝しております。このたび、ミニなでしこから森友寮に異動することになりました。就労の場から生活の応援をさせて頂くことになり、不安と緊張がありますが、頑張りたいと思っております。
中谷美加	なでしこの里	この度、森友寮からなでしこの里に異動になりました中谷です。就労支援は初めてで、寮での支援とは違う形での支援になると思いますが、一から頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

## 家族会からのお知らせ

年度末の慌ただしい時期も過ぎ新年度となりました。家族会のみなさまのご協力で28年度も会を続けることができました。これからも施設と協力しながら家族会を発展させていけたらと思います。

家族会代表 千葉恒世

### 《 平成29年度かがやき神戸 西家族会総会 》

4月22日(土) 1時30分~4時30分

場所：ミニなでしこ(喫茶Rico 2階)

内容：1部：家族教室「かがやき神戸の成り立ち」

2部：家族会総会 & 家族交流



# 宮軒先生との勉強会

新生病院院長 宮軒先生をお招きして、月1回勉強会を行っています。

病気や薬の副作用など日ごろ悩みや自分の症状で困っている事を先生と一緒に学んでいけたらと思います。今回の勉強会は『薬の話』というテーマで行いました。

## 薬の話

テーマ：『薬の話』

★向精神薬にはいくつか種類があります！

1. 抗精神病薬…ハロペリドール・レボメプロマジン・リスペリドン・クエチアピン 等
2. 抗コリン薬・抗パーキンソン薬…抗精神病薬の副作用止め
3. 抗不安薬・睡眠薬…ベンゾジアゼピン系
4. 抗うつ薬
5. 気分安定剤…デパケン・セレニカ・リチウム・リーマス 等

★向精神薬の副作用

- ・抗精神病薬の副作用…錐体外路症状(急性ジストニア・パーキンソニズム・アカシジア)  
→非常に耐えがたく、耐えられる限界ギリギリの落ち着かない状態  
不安・イライラ・興奮・暴力的になります。
- ・抗不安薬の副作用…眠気・倦怠感 等
- ・抗うつ薬…口が渇く・めまい・ふらつき・立ちくらみ・眠気・便秘・吐き気がする 等
- ・睡眠薬…眠気・倦怠感
- ・気分安定剤…吐き気・運動障害・手や体が震える・目が震える・両目の視線がずれる  
不整脈 等

次回のテーマは『受診の仕方』です。

4月26日(水) 13:30~14:30

精神科に通院されている方が対象の勉強会になります。

時間のある方はぜひご参加ください。



編集後記

暖かさを肌で感じることができる季節になってきましたね。暖くなるのは歓迎なんですが、花粉がやっかいで…マスクでなんとか乗り越え、なるべく外に出掛けるようにしたいと思います。

匿名